

# 工業の学びを紡ぐ「キャリア・パスポート」

～実践的・体験的な学習の一場面より～

## 【島根県立松江工業高等学校】

### ある生徒の「ものづくりキャリア・パスポート」

#### 1年次

##### 自己分析と目標設定

###### 今の自分となりたい自分

###### 今の自分を4つの視点からみつめる

###### ①かかわる力

###### ③やりぬき自分を伸ばす力

###### 【自己分析】

・困難な状況の時に勝手に自分でできないと決めつけて諦める部分がいけない

・将来なりたい仕事をするために努力をしていない

###### ②自分と相手をみつめる力

###### 【自己分析】

・相手が話している時に、相手の目を見ず、姿勢が悪い状態で話を聞いている時がある

・自分のやりたいことは熱心にできている

###### ④自分を創り目標に近づける力

##### これからどんな力を身につけたいか

###### 【目標設定】

・自分の苦手な教科を少しでも得意に近づけられるように、その教科の面白さを見つけて好きになれるようになりたい

・電気関係についての知識を多く身につけ将来に活かしたい

・もっと人と話してコミュニケーション能力を深めたい。特に目上の方とお話を敬語を上手く使えるようになりたい

・来年の今頃には敬語をうまく使えるようになって資格取得をしたり、今よりもっと安全に実習を行っていられるようになっていきたい

・すべてを最後まで失敗でもやりとげるようにしたい

**なりたい自分をイメージし、今の自分にできることを踏まえ、近づくための行動を設定する**

##### 振り返り

###### 以前の自分と比べできるようになったこと

・授業で発言することや積極的に授業に参加することを心がけてきた。また、話し合い活動では積極的に話すことを努力した(1学期)

・勉強を毎日短い時間でも取り組むということ。毎日の授業の復習をしたり、少しでも教材に触れたことで記憶でき、テストで結果を残した。毎日頑張った成果が出て嬉しかった(2学期)

・テスト勉強で苦手な暗記教科を眠たくても目標とする範囲まで覚えたり、部活で試合が負けそうでも諦めない、諦めない力がついたのではないかと思いました(学年末)



##### 【ものづくりキャリアを振り返ってみよう】

・学校の頃、はんだ付けをうまく行うことができなかつたけれど、仕方を教わり得意になった。切り替えスイッチの使い方を完璧にしようと頑張っている(1学期)

・電線の絶縁被覆をとるときに銅線を傷つけてしまったことや電気回路の理屈を理解できるようになるのに時間がかかることが課題。簡単な回路を作れたこと(2学期)

・安全第一で安全に実習をすることを心掛けた。また、事故の体験をさせていただいたときに、より実習を安全に行わないといけないと感じました。特に声掛けを確実に行っていきたいと思います(学年末)

##### 2年次の目標設定

##### 自己分析と目標設定

###### 今の自分

現在の自分が**力をつけたいと思う要素**を2つ選び、現在の状況を俯瞰してみる

###### ①人間形成・社会形成能力

###### 協働力

###### 規律性

###### 【自己分析】

ルールは分かっているけれど面倒くさがるときがある、その時ルールを守って生活することができていない

###### ②自己理解・自己管理能力

###### 発信力

###### 傾聴力

###### ④キャリアプランニング能力

###### 主体性

###### 創造力

###### ③課題対応能力

###### 課題発見力

###### 計画実行力

###### 【自己分析】

考えて生活していく、実習や授業で学んだことを将来に活かすなど考え、その場のいきで物事を進めている

##### 松工ものづくり キャリア・パスポート



松工ものづくり  
キャリア・パスポート

</div